京城日報 夕刊
發行兼編輯印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目 發行所 京城日報社

宮内省御用達 祐 鬢付香油 代表製品

閻氏自ら陣頭に立ち 奮闘したが及ばず 山西軍の損害二萬人 全軍の三分の一を下らぬ

【北京十五日發電】八日夜から開始された京漢線沿線正面の主力戰は大會戰で、山西軍は六ケ軍の編成で前線に五ケ軍を出し一軍は總豫備隊とし主力隊を鐵道線に沿ひ閻錫山氏自ら前線に司令部を進め一氣に猛進した、これに對し奉天軍は右翼第十軍于珍部、中央第十六軍韓麟春、第十七軍張學良、左翼第十五軍湯玉麟氏の陣容であつた、然るに左翼第十五軍湯玉麟氏の前面の山西軍は小部隊の騎兵のみで湯玉麟氏は直にこれを撃破し突進、更に山西常戰又陣を撃破して前進し山西軍は九日より十日まで中央突破を試みつゝ激戰した、この間奉天軍左翼第二十九軍は高陽より安國を通り定州に迫り山西軍はこゝに全く東北西の三面より包圍され大苦戰となり、閻錫山氏は最後の總豫備隊一軍を出して力戰し遂に自身の衛隊まで定州に急派し奮闘に努めたが、遂におよばず全軍の潰敗となつた、この役で山西軍の損害は最少限度二萬人、全軍の三分の一を下らぬ見込である、一方綏遠方面騎兵六旅は懷安縣を迂回して石家莊を占領した

山西軍は歩兵一師、砲兵騎兵各一旅にして比較的優勢の地位にあり奉天軍はこれを撃退せりといふ

事實上京漢線は中斷せられあり、實地にては殆ど奉天軍の有利の情勢のみなるも事實はこれに相違し現に石家莊は直隷軍のため完全に占領されたりと傳ゆるも同地にある山西軍は同地無電臺により頻に通信しつゝあり、京綏線方面でも奉天軍更に進展せず、又門頭溝に現れし山西軍は極めて優勢なりと

保定まで開通

【北京十五日發電】京漢線は保定まで列車開通した

悲觀的な見積りは不可 更に調査を遣直せ と三土藏相省議でいふ

【東京電報】大藏省は十五日午後藏相官邸に明年度歳入見積りに關する豫算省議を開き三土藏相以下豫算關係者出席 藤井主税局長から財界不況の折柄明年度の歳入見積りは悲觀すべき状態にあり、即ち租税の大宗たる所得税その他酒税印紙税收入等の減收のため普通歳入において明年度は六百六十萬圓の減收見込である旨報告し、これに對し三土藏相の『主税局の見つもり調査の際に悲觀的に見る必要はない』との立場から、税收入については主税局にて、官業收入については主計局において更に調査をなした上これに基づいて二十三日改めて省議を開き明年度歳入見積りの決定をなすことになつた、然して租税は大體明年度總計八億九千七百萬圓より減收は來たさざるべく結局明年度普通歳入は總計の十四億七千七百萬圓より減ずることはあるまいと見らる

主税局長の報告

【東京電報】藤井主税局長の報告内容は左の如し

租税三百二十萬圓▲印紙二百九十萬圓▲限外發行税六十萬圓▲營業收益税改正案提出に依る二百萬▲計八百七十萬圓

大藏豫算省議 廿三日から開始 閣議は來月上旬

【東京電報】大藏省の豫算省議はいよ〳〵來る廿三日から四日間にわたり開始し、廿三、四日は歳入、廿五、六兩日は各省歳出豫算について省議し大藏省の態度を決定することになつたが、閣議は十一月上旬になるはずである。

北京城内 戒嚴令布かる 山西軍鐵道隊の活動に備へるため

【北京十五日發聯合】山西軍鐵道隊の出沒頻繁となり、何時北京城内に侵入せんもはかり難いといふので、十五日北京城内に戒嚴令しかれ城内の警戒嚴重を極め各城門の閉鎖時間も午後八時に繰上げた

【北京十五日發聯合】古北口警備隊よりの報道によれば山西軍騎兵隊は次第にその兵力を増し北京襲撃の時期迫りつゝありと

涿州も抛棄 奉天軍に包圍された山西軍

【北京十五日發聯合】奉天軍總部の傳令報告によれば、頑強に抵抗を續けた涿州城内の山西軍はつひに十五日夕に至り奉天軍の圍みを突破して西方に向け潰走し初めた、奉天軍は直に追撃戰に移つた、涿州附近の郊外の農村や部落は砲火をあびて大火災を起こし全村火の海と化してゐる、

一部武装解除

【北京十五日發】涿州における山西軍はその一部は武装を解除されその他は西方に潰走し附近の村落二ケ所は火災を起こして全焼した

張家口 奉軍奪回

【北京十五日發電】奉天軍は本日張家口を奪回し引續き追撃中、山西軍は綏遠方面に退却した

石家莊 山西軍逆襲

(北京十五日發電)石家莊に關する情報によれば十一日騎兵六旅石家莊を占領し、同地にあつた武器彈藥庫を占領し放火中山西軍の逆襲を受け成功せず退却したが、後援隊を得現在再び奪回中である、

山西軍優勢説

【天津十五日發電】涿州に入れる戰報は右翼第十軍王振部隊は中央第十六、十七軍、左翼第十五、廿九軍は正定方面の陣形にて正定、獲鹿、石家莊を睨廻すべく涿縣中で石家莊は後方を斷たる丶形勢である

地租移讓は 四年度から實施 豫算=滿蒙交渉=拓殖省 等に就て首相語る

【東京電報】十五日午後三時四十分東京驛發の特急列車で腰越別莊に赴いた田中首相は語る

◇今日は西園寺公を訪ひ最近の豫算關係や支那問題に就いて報告して來た、

◇豫算は閣僚等の虚心坦懐で協調の結果三千三百萬圓餘の財源捻出を爲し得たが元來各省の經費は何時でも出來る丈け節約せねばならぬ然し其爲め事務の能率を減殺してはならぬ、今度の節減や剩余金、新規公債増發、來年度新規事業財源は一億圓以上出來ると思ふ。地租移讓は昭和四年度から實施する心算で關係法規等の調べをしてゐる、その法律案も今議會に提案の豫定である、五年に延期する事はない心算である

◇滿蒙の諸懸案を解決する對支交渉は再開の運びとなつてゐる、張作霖も最近日本の誠意を解し安心して交渉に應ずるらしい

◇拓殖省の設置問題は行政整理會で決定し既に法制局で官制案の立案に着手してゐる、來年度から實施するに至るだらう

◇先般陛下の御召しにより政情を奏上したがその時畏くも一、一政務を御聽取遊され且つ吾々閣僚と親しく卓を圍ませられ極めて家庭的な御陪食を賜つたことは前例のないことで吾々閣僚は感泣してゐる

大倉男の壽像除幕式

京城善隣商業學校では十六日午前十時より創立滿廿週年記念式並に大倉喜八郎男の壽像除幕式を舉行した、田代校長の式辭、國歌合唱、學校長の式辭あり、ついで工事および會計の報告あつて後銅像の除幕を行ひ、大倉男に代つて一男の挨拶をなし、それより總督の祝辭、總監、知事はじめ京城中等學校長總代、同窓會總代、生徒總代等の祝辭、披露祝賀總代の客辭ありて校歌合唱で式を閉ぢ別室に設けた午餐の席に臨んだなほ正午より同校内で鮮内中等學校成績品展覽會ポスター展覽會開催運動等ありて非常に賑つた

生産品評會 褒賞授與式 馬野京城府尹より それ〳〵賞牌褒状を授與す

京城の生産品を一堂に集めて消費都市から生産都市に移りつゝある京城を展示してゐる京城生産品評會では、本館内の京城生産品展覽會では三山博士を審査長として出品に對する審査を行つてゐたが、十六日審査報告に基づいて同日正午同會内庭において授與式

◇……授與式を舉行した 府内官民有志および出品者約百名參集、まづ君が代を奏樂隊が奏すると三山博士は審査長として審査の報告をなし、會長馬野府尹より名譽賞金牌受領者東洋染織會社外九名、優良賞牌を朝鮮製絲會社外卅一名、一等賞銀牌を島德四郎氏外四十二名、二等賞銅牌を京城物産商會外五十五名、褒狀を金聖泰氏外八十六名にそれ〳〵授與したる後、式辭を述べ、來賓として池田殖産局長(代讀、岡崎商工課長)の祝辭

◇……受賞者 總代として朝鮮織物株式會社…の答辭があつて式をとぢ一同模擬店で興をやり盛會であつた

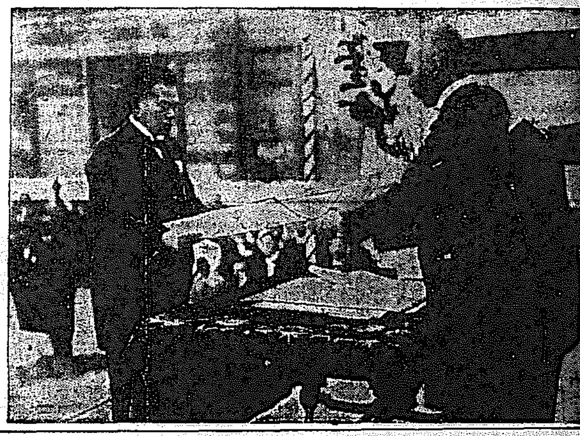
祝辭

京城生産品評會審査結了し日茲に褒賞授與式典を舉げらるゝに至りたるは洵に慶祝に堪へざる所なり

今審査の報告に徵するに出品の種類數量頗る多く其の成績も亦概ね優良にして漸進改善の跡歴然として見るべきものあり惟ふに京城が消費都市より漸く生産都市として認められ逐年異常の發達を遂げつゝあるは洵に欣快とする所なり然りと雖も之を朝鮮産業振興の上より通觀すれば半島内に消費せらるゝ工産品は今尚其の大部分を輸入品に仰ぐの状態にして將來更に一段の工夫と努力とを要する點多かるべく出品人諸方は今日の審査の當否を問はず宜しく審査の結果に鑑み一層製品の改善を期せざるべからず惟ふに朝鮮は幾多豐富なる工業原料を有し有利なる生産條件を具ふるもの尠からざるを以て之が發達興隆に付其の施設宜しきを得て協力一致之が振興を圖らむか前途頗る有望なるを信ず冀くば各位朝鮮の現況に鑑み益國運の進展に貢獻する所大ならしめんことを

昭和二年十月十六日

朝鮮總督府殖産局長 池田秀雄



◇―馬野府尹から褒狀授與―◇

總督府 試驗場 とするが必要

【釜山特電】加藤技師技術團長は出張中の十六日朝釜山通過京城に向つたが氏は語る

明年度の豫算は本年と大差はなく五十萬圓程度の經常費要求である、事業としては新に研究室を設けて現在より以上に研究を進める積極的な研究をする豫定である、内地の學界は勿論その他の試驗場及び研究所の程度は最近頗る發達して來た、元來科學的の研究なるものは長い期間を待たないと結果をあげないもので朝鮮としては將來多々益々完備する必要がある、勸業模範場の名稱を變更することは目下本府に於て考慮中であるが、自分としては此事の内容から見て總督府試驗場とすることが必要と思ふ

政民の差百二十 府縣會議員選擧戰終了近し

【東京電報】府縣會議員選擧最後の總選擧は十五日選擧終了し一部開票を見たがその結果各派當選者總計は左の如し

民政黨 五百八十六名
政友會 七百八名
實業同志 二十八名
無產派 五名
革新 七名
中立 百二十七名

神宮參拜

十五日總數四三八九人内譯▲内地人三一八〇人▲朝鮮人一二〇〇▲支那人七人▲歐米人二人▲團體修養團六〇〇人▲南米倉町青年團二〇人▲步兵第廿大隊第二中隊八五人▲忠北玉山公立普通學校四四人▲京畿道富川公立普通學校一一一人▲金山第一商業一四一人▲京畿道立公立普通學校二一〇人▲水原公立普通學校二一〇人▲京城日出小學校二〇二人▲京城女子公立普通學校五四七人▲京城三興公立普通學校五六人▲全北全州女子公立普通學校五七人▲江原道公立普通學校二八人▲鶴梁津公立普通學校一八八人▲咸興縣南中學四五人▲前年度二五二二人

團體一束

◇日本旅行協會金剛山探勝團 一行七名は十五日長安寺より探勝十七日元山へ
◇京城中學金剛山探勝團 一行八十九名は十二日元山より探勝十五日元山へ
◇京都同志社女學生金剛山探勝團 一行十七名は元山より探勝十五日元山へ
◇釜山吳服商組合京城視察團 十五日夜釜山棧橋發列車にて京城に向け出發

人

◇林權助男 一行三名は十七日長安寺より金剛山探勝、十九日元山へ
◇前田直夫氏(江原道理財課長)
▲劉馬助三氏(滿洲高等女學校長)十五日夕入城綠屋旅館
◇須々木稠一郎氏(大田實業家)十六日午前七時入城不知火旅館へ
◇馬場利校氏(仙臺實業家)十五日午後七時仙臺より入城天眞樓四五日滯在の豫定
◇鶴田正一氏(朝鮮及滿洲社專務)花園町一二五へ轉居、
◇小原氏(仙臺日々新聞社副社長)十五日午後七時入城天眞樓に四五日滯在の豫定、
◇木原千楯氏(東京實業家)十六日午前九時三十分入城、備前屋旅館へ
◇三島竹男氏(大田殖銀支店長)
▲本居長世氏(東京音樂家)一行四名、十五日午後七時入城備前屋
◇松本市五郎氏(群山實業家)十六日…不知火旅館へ
◇井上賢太郎氏(京城商業會議所…)十六日午前七時四十五分天眞樓
◇松井信助氏(平壤府尹)十六日夕平壤へ歸任
◇川添種一郎氏(朝鮮商工會社社長)十八日出發の豫定
◇宮本篤次郎氏(東京建物會社取締役)十五日午前八時五分龍山府浦へ
十五日午前入城天眞樓

劍俠艶魔

幕末秘話

(六九) 渡邊默禪

かたおもひ

『姐さん、お厭しなさらなくつたつていゝでせう、私にお厭しなさると思ふと、私、情なくなりますわ。二人のなかはそんな水臭いんぢやないんですもの。いゝえ、よく分つてるの。姐さんの心が分らなくつてどうします。ですから何も彼も私に打あけて相談して下さいよ。姐さんの悲みは私の悲み、よろこびは私のよろこびなんぢやありませんか』

かういふ顏の詞には、心の底からにじみ出るおもひやりの淚があつた。まつたく彼女はかくいひうるだけ、お金の胸にひそめたこのごろからの思ひをよく知りぬいてゐたのである。」

『有難うよ』

お銀は顏ろんでうつむいた。かと思ふ間にひよいと顏をあげて、

『ほんとに、私、どうしてこんなに心の調子が狂つたんでせう。今までこんな思ひをしたことがないのに、余程變ねえ』

自分自身を嘲ふやうに、うつとりと空を細めた顏は美しくうるんで、まぶたのふちにほんのりとバラ色の血を包はしてゐた。

『だつて姐さん。春が來れば草だつて青い芽を吹くぢやありませんか。花も開けば鳥も啼ひますわ』

顏はいかにも支那婦人らしいことをいつた。と、お銀は眞面目に

『そりやあね、生きた人間なら時が來れば戀もしるし、すいた人を見ればいとしくもなるのは別段不思議はないけれど、支那にゐる時分からいろんな男にいひ寄られたこともあつたし、また戀をしようと思へばされる機會がいくらもあつたけれど、つい一度だつてそんな心持ちになつたためしのない私が、どうして今度ばかりはこんなになつたかと考へると、自分ながらおかしいやうだわ』

『それは姐さんのすきな人に會はなかつたからなんでせう。今度はじめて城紳臨(氏神)から好い人を授かつたんですもの、姐さんの思ふ存分になすつたらいゝではありませんか。でも姐さんにそんな方が出來たら、私を今までのやうに可愛がつて下さらないでせうね。隠つまらないわ』

顏に同性にすら嫉妬を感じて、寂しさうな顏をするのであつた。

『そんなことがあるもんですか。だけど考へて見るとね、いくら想つたつて、あこがれたつて、所詮私の物になる戀ぢやないから、悲しくなつちまうの。つまらないといふのは私のことよ。つまり片おもひの情ない思ひをつゞけて、さん〴〵泣かされてから、死んだつもりで諦めてしまふのが落なんだらうさ』

お銀はかういつてやる瀬なげに太息ついた。顏はその心をおしはかると、あまりのいぢらしさに泣いてやりたいやうな氣がした。

戀――それはまつたく離れた初戀であつた。彼女の告白するところによると、もう二十を越た齢、春に目覺めたとしてはあまりに遲い、今までのうちに異性に觸れやうとすれば、いくらでもその機會があつたに關らす、魔術を修むる上の神の律として、さういふ行ひは絶對に禁ぜられ、心にそれを思ふことさへ神靈をけがすものとして忌避された前七年間の生活は、ほとんど修道院における尼僧のやうなものだつた、彼女の過去は雪のやうに清淨であつた、が、神秘な動物性の渡嗣は、いつまでも若い女の心を其まゝの境遇には置かなかつた。長崎についてから一月とたゝぬうちに強い誘惑の夜が來た。」

それは、いつか花月に招かれた時、三條卿の麗姿主殿に愛を感じたのである、立ちあがつた風采、すぐれた氣品、颯々ッとしたうちに優し味の溢れた男性美は支那人の男といふものを嫌ひぬいてゐた彼女の心をしつかりと捉へてしまつた。燃えるやうなはげしい愛着がふら〳〵と亂れかけた彼女の全感覺に打切ることのできない鎖を打込んだ。それ以來普通人よりもいちじるしく發達してゐる第六感の上に、異常の變調を來して、をり〳〵戀人の幻影を見たり、その聲を聞いたり、絶えず惱まされつゝけてゐたのである。

かうした状態にある時、精神を統一する力が鈍くなつて、或る物を觀念したのが、それ以上自分の心を強く支配され、飛んでもない失敗を演ずるといふことは、つねに透視術者の上に有うることである。

あすの天氣 17

高氣壓は支那内陸より半島に擴つてゐるが木浦沖には小低氣壓があつて東に進んでゐる全鮮天氣はよいが木浦には小雨がふつてゐる、明日は晴れて一時曇るが暖かい。

發報	晴一時曇
溫度	十六日正午 六・二
	十五日最高 二三・〇 最低 一・三

仁川滿潮表(十七日) 午前九時十五分 午後十時五分

軍馬躍賣 約六〇頭十月二十五日午前九時ヨリ羅南騎兵隊前ニテ 昭和二年十月十七日 第十九師團

京日案内 近號活字十五字詰五行一回金四圓五十錢 廣告料金ハ前納ノ事

賣地 絶好の住宅地二百坪格安賣却す 場所新橋洞總督府濟生院前 御希望の方は左記へ 電本八三八番

齒科 醫師屆出内務省の免許證あり 御報參上 黄金町四丁目 小野通之助 電話本局一〇七四番

ほね つぎ くぢき ちみ治療 明治町四ツ辻 常盤町二年登記本病院 電話本局三九六番

轉居 本町四丁目 電話本局三一六〇番 (本町四丁目大和町方へ入り第一銀行前)

增員 斯界の花形兵士 軍人志願者を募る 京城天神町 各種保險

最新式 乾燥器中古品 京城府岡崎町二 京城菓子株式會社 電話本局五九番

ビル チング交通至便 貸室 事務所御希望の方は 光化門通二〇番地 光化門ビルヂング事務所

ほね つぎ くぢき ちみ 一切治療 御依頼に應ず 明治町交番より入る 武道 柔道

恩給 長期手當 共濟會 京城府竹添町一ノ八 西大門小學校裏

助手 内地人一名採用 十五歳乃至十七歳 龍山

毛糸 本町二丁目 見本 京城

銘仙 本場秩父銘仙 男女年頃の御好み次第 京城本町二丁目

湯屋 醫院につき至急賣却致したし 場所龍山三三七六番

齒科 電生入用 貢金町四丁目 渡邊

白菊 出淵禪子女史著
青年と佛教
四六版六十頁 定價金貳拾錢 郵税金 貳錢
多年佛教的教養をうけた淵禪子女史が曾つて各校在學中の愛息及其學友達の爲に訓話された要旨を自ら執筆して雜誌「朝鮮佛教」に寄稿されたが、今回女史の朝鮮來遊を機とし冊子として發行しました。國民思想の指導、學生子弟の教養上頗る適切のものでありますから、一般家庭と青年男女達に御一讀を御勸めします。
發行所 京城府長谷川町十七番地 財團法人 朝鮮佛教團 振替京城一四四五番 電話本局三〇四八番

湯によし 冬によし パミール
發賣元 三越吳服店 食料品店賣店ニアリ

登錄商標 ハクツル 白鶴
『白鶴通信』(拾月)
酒の飲み方 清涼酒
これは酒を好まない方が飲むのに、最も適當なものであります。それは白鶴サイダとかシトロンとか最も優等な清涼水をコップに壹杯注ぎ其中へ灘の生一本『白鶴』を盃に壹貳杯入れて召上るのであります。如何な下戸でも婦人でも旨く召上がる事が出來ます。而し天下一品の白鶴でないと調和致しません。今直ちに御試飲なさいませ。
白鶴釀造元 攝津御影町 嘉納合名會社

咸北種苗組合生產種苗販賣廣告
テウセンカラマツ
一年生(五寸上(造林用) 三寸上(床替用) 二寸上(床替用)) 二千萬本 三千萬本 二千萬本
二年生(山出し)(尺五上(根回リ二分五厘) 尺上(同二分) 七寸上(同一分五厘)) 七百萬本 千五百萬本 八百萬本
咸北種苗組合 事務所 羅南生駒町

資本金 一億五千萬圓
株式會社 安田銀行 京城支店
本店 東京市麴町區永樂町二丁目
支店 釜山 仁川 平壤 其他内地百四十二ケ所

長崎式 茶碗むし 蒸すし と 長崎特有卓子御料理
外に小手代口付 御一人前 金五十錢
迅速に御屆け申上ます
本町二丁目(本ビル側) 萬歲 電本三三七二番

募集
キキメヲ以テ當業界ノ權威と稱セラルル製藥所ノ特約販賣店募集
特約店 一町村 一ケ所
販賣店 一郡 一ケ所
保證金ヲ要セズ相當ノ人格者ニ御一報次第規則書ヲ送ル
快心丸 快心散 浴用快心湯
朝鮮平壤府 家傳製藥本舖 電話一二三四番

旅館開業御披露
謹啓時下秋冷の候各位益々御健勝に被爲渡候段奉賀候降て私儀今般左記の場所に於て旅館開業仕り室内の装飾は勿論器具夜具類等も一切新調仕り設備萬端漏れなき樣注意仕り御客樣へ位に基き親切叮嚀を旨とし專心相働き可申候間何卒御投宿の榮を賜り度此段偏に奉懇願候 謹言
京城府明治町二丁目(本町)六十六番地
兼屋旅館 山本カネ 電話本局二〇二番

都市爭奪リレー

第十五日—第十六日

（山發一日午後十時五十分）

（所要時間三百三十三時四十分）

爭奪都市

●紅軍爭奪完了　○白軍爭奪完了

鐵道走破哩數

紅軍 二千八百三十五哩一分（鳥致院…黄州、發二浦…黄州…沙里院…信川…上海…下聖…第十六日午後四時三十分）

●京城 ●大安 ●鳥致院 ●清州 ●大田 ●大邱 ●釜山 ●馬山 ●晋州 ●海州 ●鎮南浦 ●開城 ●平壤 ●全州 ●光州 ●沙里院 ●平壤 ●新義州 ●兼二浦 ●南浦 ●仁川 ●鐵原 ○元山 ○咸興 ○城津 ○羅南 ○清津 ○會寧

終端驛

白軍 二千八百八十七哩八分（鳥致院…平壤…大同江…勝湖里…平壤…鎮南浦…平壤…新安州着十六日午後四時廿四分）

○三浪津 ○昌原 ○勝湖里 ○新北青 ○端川 ○吉州 ○朝洞 ○咸興 ○安州 ○清津 ○店村 ○羅興 ○倶川 ○下聖 ○西新興 ○上通 ○新站 ○昌道 ○長湖院 ○温泉 ○五老 ○古茂山 ○上海 ○金泉 ○黄州 ○松汀里 ○新安州 ○玉中里 ○釜山鎭

全鮮都市爭奪リレー（十六日目）

紅軍

曉の霜を踏んで紅軍萬歳の乾盃

勝又參謀を交へ最後の謀議

沙里院にて 第四走者 鳥栖選手

片岡滿州支局長に鳥致院まで送られて待ちうけた黄山鳥致院支局長、安東、新義州中和驛の萬歳聲裡に京城以前の征服を全部終り京義線殘事に投す、我軍の作戰本部龍山につけば勝又の事務所長が

勝又參謀

を從へて列車内に飛込み來たり京城驛頭には杉浦司令官以下我軍の勇士の面々出迎へて最後の謀議にふけり夜光の盃にブドウの美酒は盛らずとも今宵決死の若者の門出を祝ふにふさはしい、敵と刺しちがへて諸共に斬死するか、運よくば敵の首を得て凱歌を奏せんとする乾坤一擲のどたん場だ、激闘の際に送られた列車は流星の如く飛んで、ついた所は沙里院、リンゴで名高き黄州の驛、飛びに飛降りて驛長室でしばし暖をとつて發二浦行きの列車を待つ見れば窓外は秋霜白く闘志いよいよつのる。忍びの緒を切りひそかに太刀のくもりを調べ甲斐をしめす、發二浦行きの列車はまもなく出た、そしてまもなくついた、驛頭には

曉の霜を

門して高村支局長以下三氏、面長、署長その他官民有志出で驛前に天幕を張つて歡迎の準備出來てゐる、敵城の夢さめやらぬ紅軍を迎まで出て大歡迎だ、『紅軍萬歳』の歡呼に勇みはやる心の駒の足掻きを早めて發二浦を出で黄州に引返し更に轉じて沙里院より信川に向ふ敵は平壤にあはてふためきつゝあるらしい後備をあとでするなとばかり黄海線から急轉してかゝる腹だ、その上にさかのぼれば樂浪、高麗と打續く燦爛たる文化の花はこの黄海道から平南北にかけて一面に咲きほこつたとすれば、この山、この河、かつては詩となり歌となつたものに相違ない、今はたゞ鎮南浦の名に林檎地として、リンゴの産地として世の

は防ぐ術もない、過去

華やかさ

數年間默地ならんとして憫む發二浦のなぎさ、安んぜよ次ぎの時代の朝鮮第二次鐵道計畫は必ずや黄海道が最も有力なる計畫地たるべく發二浦又必ずしも三菱製鐵所のみによりて命脈を維持するにあらざるべしだ。」

白軍

ただ此上は得意の肉彈戰

お先きに西鮮へ失敬

新安州にて 第五走者 米倉選手

凱旋した西本選手から二週に余る幾多の辛酸をなめ、赫々たる光輝をもつわが白軍のバトンを受取つた。しかも敵の本陣たる京城である。私は實に太閤な氣持ちになつた。敵は鍔又を合す決死捨身の殺陣だといつた。しかし私は

正面から堂々 敵を壓する

まさにこれ正々の陣だ、と云はう……。立石、秋田、平田、西本の同志から受けついだはえあるバトンは今や私の手にあるのだ。勇まざるを得ない、ラストを承はる私の心の中には限りない愉悦が溢れ切つてゐた。溢るゝ京城驛頭『必ず勝て！』『最後の五分間だ！』寺田司令以下わが軍の戰士から限りない激勵の辭を受けた私は徹して西鮮の征途にのぼつた。最後のコースである。重大な責務を果すには充分自重せなければならない。思ひはいつしか迷想となる。縱突く雨の中に元氣な立石第一選手を送つてから十有五日、北鮮を掠き、南鮮に現れたかと思ふも束の間、湖南線を一へたわが軍の戰蹟は、實に血と汗の結晶である。汚さぬ歴史は今、私の手で最後のページをつゞらうとしてゐるのだ。たゞこの上は肉彈だ！と、思はず叫んでフト窓外にひとみをやれば、私を乘せた七列車は懐しき京城を出てから新村、水色、汶山もいつしか過ぎて、幾千の敵に武者震ひするは

滿月臺五百年の榮華を偲ぶ

京城に近づいたのである。開城は近來非常な發展を見せて來た。ホームには山と積まれた栗がある。野趣の栗もある。松都としての開城は織物、人蔘、大豆か盛んに積出され今や經濟的にめざめつゝある。かすかながらもやみを通して高麗の芳ひが鼻を突く、大豆で名高い汗浦、簾川も夢のうち、早晩州驛にとすべり込んだ列車から、先づ名物のリンゴに舌鼓を打ちあすのコースもくつて見た。あすは多忙である。爭奪する都市驛は澤山ある。いよく肉彈戰かと思へば、鐵腕知らずキリッと鳴つてわれながら頼母しい腕みだ。滿ちみちた勇氣をあすに殘してしばしまどろむ、間もなく初めての爭奪都市驛たる平壤に來た。驛頭小西支局長をはじめ盛んなる出迎へを受け、寸時を利して英氣を養ふ。勿論西鮮最初のサインはとつた。敵が滿州でじゆんにゆんしてる間にお先へ平壤を征服したかと思へば

誠に嬉しい將にこれ快と

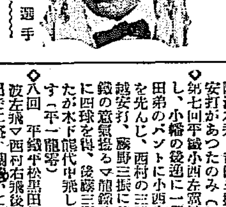
私は叫んだ、平壤ホテルに休んだまどろむ間もなく午前五時平壤驛勝湖里を占領し返す足で鎮南浦を征服した、こゝでも盛んな出迎へを受けた、完全に敵を壓した私は悠々と案進、瑞興所、三倫、黄州驛を巡見し各驛頭支局の計證官に驛み午後零時四十分發一旦平壤に下車して市驛のサインをとり高木知事より眞紅の花束を受けて二時卅分平壤を後に新安州に向け出發四時卅分着、西時五十分發の价川鐵道列車に身を投した、元氣依然として旺盛

神宮競技 上、砲丸投げ（飯尾君）下、排球（第一高女對第二高女）

殿將を承つて向江選手西鮮へ

紅軍側は必勝を期して早くも祝勝の準備

白熱的興味を續けられて來た全鮮都市爭奪リレーは紅白兩軍共、余す所京義線とその支線の一部となりいよく決勝の日も目睫の間に迫つたので京城、大田の紅白兩軍本部をはじめ各經をおへて戰つた兩軍の各選手は各々わが軍の必勝を信じ意氣盛たるべからざるものがある。白軍ではすでにラストに米倉選手を立て最後の戰闘をやつてゐたが必勝の自信強く悠々と迫らざる紅軍は向江選手をそして白軍の作戰おもむろに勝籌してゐたが突如十六日朝沙里院方面に向つて向江選手を派し第四走者の鳥栖選手と勢はらしむる事とした決勝の日は迫つた、兩軍ネストの第五走者を立てた勝利の栄冠は何れに、落ちるか、常に鮮々たる余裕を示す紅軍の如きはあはてふためく白軍を突破しつゝ早くも祝勝準備をさへ進めてゐる



紅軍 向江選手

映畫となる 藤村の「破戒」

【東京電報】松竹では純文藝映畫として島崎藤村氏作「破戒」をヒルムにすることゝなり全八巻で井上正夫を主役に信州小諸附近を背景とする由である

平鐵强敵を屠る 2—0

龍鐵苦戰して零敗す

朝鮮神宮競技野球大會第三日の準決勝戰龍鐵對平鐵の試合は零時十八分から審田（球）鈴木（壘）兩氏審判の下に平鐵先攻で開始

◇一回 平鐵黒田兒玉倒強倒阿波投飛吉田右前の快打を佐原一塁に投げたが兒島ファンブルして生き小西中堅深く打つたが惜しくならず▽平鐵西村遊側失に生き今岡四死後兒島四球を得たが小幡遊飛（兩軍零）

◇二回 平鐵黒田二死左前に安打して西村のバントに送られたが大井捕手邪飛球を捕られ黒田三盗せんとして刺さる▽龍鐵一死後佐藤投遊安打に出て木下左翼線上深く痛打したが西村懸命に疾驅して見事美技を演じ龍代の三個は後續を三三間に挾殺す（兩軍零）

◇三回 平鐵降野勝頭左中間に快打して二壘打となつたが後三者凡打して入らず▽龍鐵西村の一塁打左前テキサスと見えたが西村落飛して擱み再びファインプレイを演ず、今岡四球を得たが關の二個に封殺され兒島三振して入らず（兩軍零）

◇四回 平鐵吉田遊撃右を抜く安打に出たが後者凡打▽龍鐵小幡一塁のファンブルに乘じて突進したが吉田に刺込んで刺す、佐原三個、後藤三失に生き一塁二塁を固めたが左腕の好投に刺さる（兩軍零）

◇五回 兩軍凡打

◇六回 黒田兒玉左翼深く打つたが佐原倒れ午ら擱み美技を演ず、阿波右飛、吉田三振△龍鐵勝の安打があつたのみ（兩軍零）

◇第七回平鐵小西左翼線上に痛打し、小幡の投逆に一塁三盗し黒田弟のバントに小西生還し一點を先んじ、西村の三振後大井遊越安打、降野三振に終つたが平鐵の意氣揚る▽龍鐵佐原四球に四球を得、後藤三振後二盗したが木下龍代中飛して勝を逸す（平一龍零）

◇八回 平鐵平松黒田兒三振、阿波左飛▽西村右飛後今岡四球に出て二盗、關勤して四球を得好機到ると見えたが兒島遊撃に直球を吊し今岡併殺を喫す（兩軍零）

◇九回 平鐵吉田左前に安打し小西のバントに送られ、黒田弟の遊撃を拔く安打に吉田一塁本盗を衝いて生き黒田弟二盗、西村の遊側に三進し、大井中飛して止んだが更に一點を加ふ▽龍鐵最後の攻撃に入り小幡に代つて網干ピンチヒッターとして立つたが新飛佐原右翻、後藤に代つてピッター永田三振して空しく龍鐵遂に敗る（閉戰二時十五分）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
平鐵	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
龍鐵	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

京師對仁高

朝鮮神宮競技中等學校野球戰の第一回戰勝明を承はる京師對仁高の野球戰は十六日前十時四十分より龍山球場で丸中（球）、西川（壘）兩氏審判の下に開始京師先攻

◇一回 京師二死後宮崎三塁の惡球に生き盗塁したが中谷の三振に終る▲仁商林遊飛、岡本右壘半に三振（兩軍零）

◇二回 京師一者凡打△仁商治田遊失に生き山口一飛の後盗塁を試みて刺され野口四球に出て一壘をふんだが川内の一邪に空し（兩軍零）

◇三回 京師一死後四球を得て盗塁しまた更に投手右に安打を放ちスを得た中谷スリーストライクにバンドをしくじり死したが中谷の三塁左を抜く安打に細田、土橋兩者生還再一點本塁をついて死す。京師二點を先取し意氣揚る。▲仁商一死後田中遊失に生きしも後援なし（京師二仁商零）

◇四回 京師二死後城田左前に二塁打を放つたが續くものなし▲仁商一死後治田右前に安打を放ち野口の右飛後川内の二塁失に進塁したが川内の三振に空しく休す（兩軍零）

◇五回 京師一死後土橋四球を得二盗島田の三前に三併宮崎捕失に生き土橋生還中谷の遊側に入つたが更に一點を加へ△仁商浦田中三振林投飛（兩軍零）以下明夕刊

野球決勝戰

野球決勝戰は十七日午後二時から平鐵對大邱又は釜山の勝者

陸上競技

一般の部

トラック

◇二百米豫選入選者 最高記錄二十一秒六、矢野榮、金聖吉、李昌浣、青木清信、劉章鉉、細井致雄、高麗乙、崔在奎、崔成龍、矢野龍雄、金福命、三原大藏、朴基中、朴仁植

◇八百米豫選 最高記錄二分十一秒四、石仁將、朴世鳳、李東源、金龍益、黄大善、李昌興、

千五百米豫選入選者 最高記錄四分卅二秒四、秋山哲夫、李昌洙、黄大善、白圭福、遠藤竹三郎、元興業、洪性喜、鄭雨熙

二百米低障碍豫選入選者—最高記錄廿四秒一 朴基中、山根鎮一、關根來次、三原大藏、金福命、

四百米第一豫選入選者 最高記錄米華、李寶童

走巾跳 最高記錄六米四 山根鎮一、金木澤、金東奎、羽生博、鄭口萬澄、久木初男、原田興生、李丙玉、金井弘、佐藤喜二、朴七夕、金治善

フキールド

矢野榮、入江猛、矢野龍男、宮下清信、指茂龍、高在奎、李昌洙

ハイハードル決勝 一着網千宗一（京城）十六秒七▲二着吉田勳（京城）▲三着金州吉（京城）

砲丸投 一等十米四五島田憲次郎 二等十米三山本龍 三等九米四三千萬永俊

混成競技

五種競技走巾跳 山本六米四佐

新一 千歳旅館 京金線大田

朝鮮の秋に大滿足の一行

本居みどり孃等けさ釜山に着く

【釜山電話】十七日から京城公會堂で童謡を唄ふ本居みどりさん姉妹三人の一行は作曲者の父長世氏に伴はれて十六日朝の關釜連絡船で釜山についた。三人共

美しい モダーンスタイル

の準備で上陸すると、すぐ、釜山ホテルで少憩八時十分發の急行で京城に向つた本居氏の話に「昨年の音樂年鑑で世界中で一ばん年少な音樂家として紹介されており ます。私共親子の演奏によつて一時離に鮮かな童謡民謡が

全國的

にいよく盛んになつて行くことは非常に愉快です今度も京城で朝鮮民謡を研究しわれくの演奏にも取り入れたいと思つてゐます』さういふ間にもを可愛らしい若葉孃は姉さんのお尻をつゝいたりして茶目振を發揮して長を旅行の疲れも見せず愉快さうに見えてゐた。

今年九歳でステージを踏んでから一年たらずですが東京では人氣がよく何度も放送いたしました。今年は丁度秋、花の朝鮮を見ましたが、秋の朝鮮の風趣が格別であると聞いてゐるので今度の訪問は私はじめみどり貴美子共よろこんでゐます。昨年は九州滿州方面も非常に歡迎して來ました若葉は

高級タクシー メーター附 一哩 一圓 最新式自働車到着大勝車 長谷川町 京城自働車 電本一〇四・二七四

首腦部十六名近く日本訪問

露國極東政廳

【東京電報】外務省着電=露國極東政廳に國營經濟機關の首腦部十六名より成る訪日團一行は十九日浦鹽港出帆堅丸で來朝の豫定であるが、渡日の目的は極東利權その他の交渉にありといはれている。一行中のおもなる顔觸れは左の通りである

極東國民經濟首腦部長 スターリコフ

水産試驗支所長 コロン

農務部長 技師 チェルネック

秋陽かがやか恵まれた第三日

若人の胸は高鳴る

朝鮮神宮競技大會

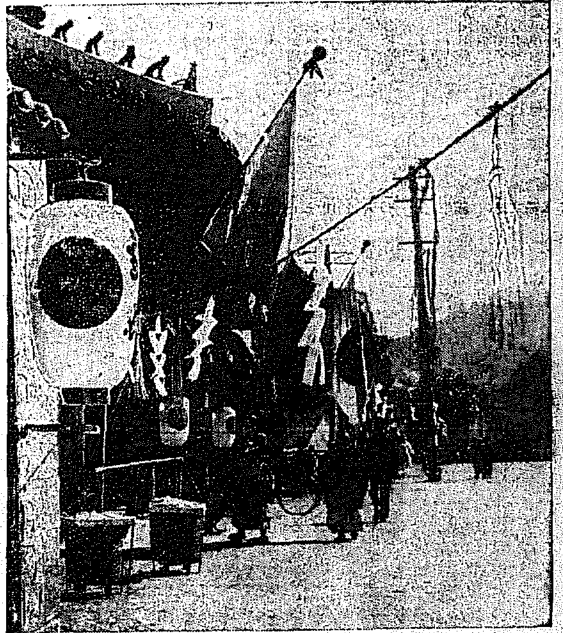
第三回朝鮮神宮競技大會第三日は十六日秋陽かゞやかな午前九時から京城運動場では陸上競技と女子庭球、籠球が、東大門小學校ではピンポンが午前十時から龍山球場で中等校野球が正午から京城球場で一般野球が開始される事となつて全く競技祭典のアトモスフィアが濃く若き選手達の胸には、それぐ純なスポーツの理想が高なつて愉快にみたされてゐた

長野縣の選擧違反

【長野電報】長野縣上水内郡栄村民政派運動員宮尾今朝作の選擧事務長松本喜左衛門は選擧違反により十三日長野地方區局の令狀を執行され刑務所に收容された贈收賄は十六名も長野署にて取調べ中である、右は投票に十圓づゝ賄賂金を贈つたためである

エルダー孃救助さる

【ホルタ十五日發】大西洋横斷飛行の途暴風雨のため遭難せるオランダ石油船バレントレヒト號に救助されたルースエルダー孃およびホールドマン氏は本朝同船で當港に到着した



秋祭近づく

女子庭球

Aコート一回戰

元山（池田）四—三光州（金）

元山（松前）四—三釜山（太田）

大邱（金）四—〇京城（高）

第京城（山本）三—一四鎮明（張）

大田（及本）四—一第一京城（四非）

鎭南浦（伊達）二—一四第二京城（丙非）

Bコート一回戰

第京城（木村）一—四大邱（李）

鎭南浦（北住）二—一四鎭明（金朴）

第二（西村）四—〇釜山（大興）

馬山（安宅）四—一三鎭明（朴）

光州（山崎）〇—四大田（倉木）

京城第一（本多）三—一四光州（林）

大田高女（石須々木）四—一釜山高女（渡森）

排球の部

仁川高女二—一京城高女

京城女高一四—一三第二高女

籠球の部

淑明女 四—〇第一高女

學童の部

百米豫選（普校）入選者 最高記錄十三秒一 白昌男、李國敏、張昌龍、金永周、禹哲亨、金甫壽、

五十米豫選（普女）入選者 最高記錄七秒六 俞甲孃、白玉、崔今洛、崔寶童、安炳貴、林貽順

走巾跳（小學）一等三米八七 松永正種、二等三米七九 辻川想雄次、三等三米七一五 中山保武

十種競技走巾跳 賀聖相五米六二五、赤澤恒太郎六米二二五、松本清臨五米八五三、網千宗一五米九三三、飯尾登志男六米〇九五

十種競技百米 十一秒六網千宗一、十一秒七飯尾登志男、十二秒賀聖相、十二秒二赤澤恒太郎、十二秒二松本清臨

十種競技槍投 水田三五米二二五、佐野四二、五〇〇、四〇、八三〇、山本四三、七〇〇、坂口三四、九〇〇、崔三九、九四五、

野五米八九、鄭島五米七三五、坂口五米二、水田五米三〇四、四米八六

富田屋の拾貳時間主義レデーメード

富田屋の拾貳時間主義レデーメードは豐富に取揃へてゐます、然し普通アリフレタ既製品とは全然趣きを異にした假縫付ですから御客様の御需めと同時に直ぐ御身體にピタリと合はせる様に準備して御座いますそうして僅か拾貳時間で御屆けの出來ると云ふ事が富田洋服部の最も特長とする處で御座います優良なる洋服には縫工の魂が打ち込まれてありますが世間一般の人々に既製品が御氣に召さない理由は魂が機械化されてゐるからです富田屋の拾貳時間主義レデーメードは此の點を考慮しまして御客様の利益を圖ると同時に私共の利益にもなる様相互的な所に最も意義があるので御座います

大量製産に依る富田屋のレデーメードは普通既製品に見られない尊いものがあります、品質は御好評を賜つて居ります英國製の然かも完全なロンドンプロセスの仕上法『羅紗を電氣装置に依り仕上げする事』を經た總べて優秀品で御座います

優良裁斷はキット皆様方の御氣に召す型と信じてゐます

御注文の際は電話又は葉書を以つて御通知下さいますれば早速店員を御伺ひ致させますと同時に店にも是非一度御越しの程を御願ひ致します

御優待

總べて御注文に對しては御優待の意味で富田屋製作のネームあるものは何品にかゝはらず無料にて＝仕上げ＝裏返へしも＝致します

地方の御方は葉書を以つて御一報下さいますれば見本を至急御送附致します

定價

サージ三ツ揃ヒ 參拾八圓以上

背廣三ツ揃ヒ 參拾七圓以上

オーバ 參拾八圓以上

京城府南大門通二丁目

富田屋洋服部

電話本局 三〇〇三 一四五〇番

子供はもとより大人にも面白い
十九日仁川で公演する本居孃一行の童謠

「美しい童謠舞踊の姉妹が來る」「本居さんの一行が、仁川のステージに立つ」等々あの町この町、仁川では今からいつたやうなことが話題の中心をなしてゐる、本社支局主催の童謠舞踊大會は仁川教育會並に仁川日報後援の下に十九日夜山手町公會堂において華々しく開催されるのであるこの人氣――さすがに郊外にまで鳴り響いた本居さん父子ならこそだ、支局員が行く先々で「今度はきつと成功しますよ」などいふ聲を聞くのもあながち お世辭ばかりではないやうである、中には「童謠だから大人には興味があるまい」といはれる人もあるが、これは大間違ひ本居さん一行の童謠舞踊は寧ろ大人の童心に觸へる藝術であり、詩であるともいへる、子供にも面白いが大人にもなほ面白い、これが本居さんの童謠舞踊の特色である、一行が昨年京城において第一回の公演に出た際初日は觀覽が殺到する子供に引ずられて行つたものだが、二日目には反對に子供達が親に引ずられて行くといふ有樣であつた、この實例によつて見ても今度の催しが、如何に大人にとつても興深いものであるかゞ首肯されるであらう、偉大なる藝術の力よ、一たび一行の妙技に接したならば恐らく非情の草木といへども感激するに違ひない、パパさんもママさんも坊ちやんも孃ちやんもぜひ公會堂へ……。

馬賊の間島襲撃說
日支警備緊張

馬賊の間島和龍縣市襲擊說は端午節を中心に一時途絶えてゐたが最近又々安圖縣界に部落民、通行者等を脅かしてゐた頭目占九州一派が南滿および兩廣等の頭目と合流し、二、三道溝市街をつかんと企畫しおる情報あり日支警備の面を緊張してゐる(間島)

松井府尹留任運動

松井府尹のたばこ會社入りに對し平壤府では十四日午後一時より府協議會議室にて府協議會員を開き松井氏の留任を希望するかそれとも氏の前途の榮達を祝福するかを協議したが結局平壤府の今後には同氏の手腕を待つもの多しとして一應留任を希望すること、成り出城中の府尹および生田本府內務局長に對しそれぞれ左の電報を發した

松井府尹に對し
貴下の煙草會社入社に對し十萬の府民は貴下の御留任を熱望して止まず十分なる御考慮を煩したし　府協議會員　一同

生田內務局長へ
松井府尹の煙草會社入社は府尹過去の功績に鑑み將來同府尹の努力を俟つもの多し十萬の府民は留任を熱望して止まず特に閣下の御盡力を請ふ　府協議會員　一同

白雲臺登り
社內アルコウ會員は十七日午前六時本社前出發白雲臺へ登ります。御希望の方は御參加を乞ふ。
【今回に限り記念撮影お斷りいたします】
京日アルコウ會

苗に迷ふた一千の種痘通知狀
仁川府廳呆れかへる　局のいひ分も尤も

仁川府廳では秋季種痘實施のため、この程府內鮮人三千名に對し郵便はがきで一々通知狀を出したところ、その三分の二即ち二千通は配達不能として郵便局から還附して來たのであきれ返り十五日更にその還附郵便物に「理由を要す」といふ符箋をつけて郵便局に廻附した、府廳では

配達不能が餘りに多いので不思議に思つて當方で直接調べて見ると、あながち居所不明のものばかりでもないやうである、中にはすぐに知れたものも少くない、はがきには町名番地を記し枝番號は省略したが、同番地はさう澤山にはない筈だから枝番號はなくても、すぐ分りさうなものだ、聞けばこの頃局には新米の集配人が多いさうである

と語つたが、一方當面の責任者たる郵便局長はかういつてゐる

府廳から再調を要求して來た配達不能の郵便物が一千通あるのは事實だ、よく事情を調べて見ないと何んともいはれぬが、まづ當方には手落ちはないと思ふ、手段を盡して調査しても尙且分らぬものは止む得ず差出人に還附する外はない、配達不能の郵便物が出た場合、局では全然で分らぬ時は集配人一同の合議に附し、それでも尙分らぬ時始めて還附の手續をとるのであるたとひ枝番外は書いてなくても同一地のあゝ限りは漏れなく調べる、配達不能の種痘通知狀は全部鮮人宛のものであるが鮮人は異動が激しいので何處の局所でも手を燒いてゐる、それにしても三千通のうち二千通の配達不能は容易ならぬ問題と思ふので、今せつかく調査してゐるところだ、なほ現在當局の集配人は一名を除く外全部古參である

原簿の不整理が因か

一方種痘は十八日から施行することになつてゐるのに肝腎の通知狀が右の始末なので府では少からず弱つてゐるが、これは要するに結局種痘原簿の整理が出來てゐない結果らしい、即ち鮮人側に異動が激しくかつ移轉をしても屆出でをせぬものが多いので府では種痘原簿を訂正することが出來ず、その原簿にある古い町番地を基礎として通知狀を出したゝめであらうといはれてゐる

拳銃强盜
長男を拉去

新義州に近い義州郡古城面興洞金某方に去る三日夜ピストル所持の强盜が侵入し五歳になる長男某を拉去した所轄義州警察署は目下犯人嚴探中(新義州)

重大視される迎日興業の成行
資本金半減、檢查役を選任　或は背任問題起らん?

慶北迎日興業會社では十月十四日午後一時より臨時株主總會を開催し減資および取締役一名の補缺選擧をした取締役には最高點にて舊社より提案の第一號案公稱資本十萬圓現在拂込五萬五千圓を五萬圓に半減する事に滿場一致承認しそれより本會の大株主福島伊平氏より會社の內容に不審の點あるにつき本席で檢查役三名を株主より選任されたしとの事で詳細なる質問の上北川株主一名の反對あつたのみで動議成立

選擧の結果福島伊平、山住長平、相納甚氏の三氏當選し至急に檢查に取掛るべく申合せ北川株主より興業會社としてその安危に係る重大問題ありとて都殺會と興業會社との契約に就き興業會社創立の趣旨及創立當時より今日迄に至る九ケ年間都殺會と興業會社との沿革歷史等に就き詳細なる成行說明を加へ今回都當局の取つた所置並に前興業會社々長北に常時之に擬つた當局者との契約書類其他に就き猛烈なる質問あり

これに對し大上社長より詳細なる答辯あり福島氏より島谷汽船取扱ひ店問題につき迎日興業會社と浦項魚市場の關係等より前興業會社および浦項航路の扱ひ店問題より更に發友會との問題等におよび創立以來かつてなき當面の重大問題化した模樣であるが問題の經過如何によつては取締役の背任問題として司直のさばきを煩はすべく今後における浦項の各方面に影響する所大なるべき重大視さるゝ事になつた模樣である(浦項)

鳥致院驛頭のリレー紅白兩選手歡迎

JODK プログラム

十月十七日月曜日

後〇、三〇　講演　農村振興問題に就て(一)　李晟煥

一、〇〇　ラヂオドラマ　村田高一　武智櫻子　外大勢

一、五〇　天氣豫報

二、三〇　京城グラウンド間有線中繼

鮮滿野球決勝戰實況放送

六、〇〇　童謠獨唱及合唱　本居みどり

一、二重唱 1.揺籠 2.おくれ時計　同 貴美子

二、獨唱 1.親子のあひる 2.砂の中　本居若葉

三、獨唱 1.ほうじろ 2.別後　本居みどり

四、獨唱 1.汽車ポッポ 2.あめちょこ 3.內所ばなし

五、合唱 ラヂオ(二女)　本居若葉

ピアノ伴奏　本居長世

初等英語講座　笠谷保太郎

運動講座 野球の話　林原憲貴

寶生流謠曲　景清　五十嵐重藏

絃樂四重奏　Mクワルテット
1.オールド、ブラックジョイ(フランツアリー編)
2.ハイドン第六交響樂アンダンテ(井上韶三編)
外一曲

ニュース其他

西道雜歌
南道短歌數種　朝鮮券　李錦玉　金仁淑

翌日プログラム發表

ラヂオドラマ『鮭』　演出 村田高一　同 武智櫻子外

故人村田正雄を彷彿せしむる高一君は五九郎劇の重鎭である事は先刻御承知、近々故人の名を襲ふ事になつてゐる。武智櫻子さん此人別名を『永遠の處女』と云ふ事程左樣に若く居らつしやる方。隣同志同姓同名の夫婦が住んで居て其處へ北海道から鮭が送つて來るが何方も同じ名前、鮭も考へた、シヤケ何方の家か知ら聊いコメディカルなもの

▲二時半から時間の外の放送有線連絡で神宮競技野球の決勝戰の實況を放送するがアナウンサーは京日の多田氏で先達ての全鮮野球戰の塲合と共に親しみが深い

▲童謠獨唱及合唱　本居長世一行の音樂は一般の期待も大きい、DKでも音樂會同樣のプロを出して約三十分の放送をなす事になつた

▲運動講座　林原氏は鐵道局運動部の方で庭球に於ては知られた方である

▲謠曲　氏は最近來城されたるが從來謠曲にて謠曲を指南せられ相當地位の方である

▲絃樂四重奏　Mクワルテットは新進の團員でDKを通じては初めての演奏である、曲目一は有ふれた器樂曲であるが、有名なかのフランスアリーがクワルテットの編曲でメロデイーが各樂器を移つて行く所が非常に面白い、二はサープライズシンフオニーの第二樂章を四重奏に編曲して其テーマーが如何にもよく保持されて行く非常に氣持のよい曲である、編曲者は福岡の音樂界の指導者井上氏である

東海岸線促進運動
釜山卸商同盟が決議

釜山卸商同盟では東海岸線を鐵道敷設して以來同方面の販路擴張と經濟的關係に鑑みて積極的促進運動を必要とする提唱は漸次勢力を擴大ならしめてゐたが十四日夜開催された釜山卸商同盟臨時總會において香椎氏の東海岸線視察談次いで富田儀作二氏の渡米視察談に次いで左の如き決議をした

▲東海岸鐵道を釜山よりも起工する事

▲釜山江陵間直通電話を敷設する事

▲朝鮮郵船の定期航路を安木浦港に寄港せしめる事

の三項を決議して散會したが三項とも釜山の商圈擴充の上に重大の意義あるを以て成り行きによつて結束一致輿論に努むる一方積極的に促進運動を起こして當たるべしと(釜山)

馬山地方の初霜

馬山地方には十四日朝初霜を見た馬山府農務係の測定によれば十四日の最低氣溫は攝氏五度三分に降下し早稻の水稻には被害なきも晩生種には多少の被害は免れざる由で一般農家は憂慮してゐる(馬山)

木部孃の郷土訪問飛行

鎭南浦出身で最初の女流二等飛行士木部しげの孃は二十二日鎭南浦へ歸着鄕土訪問飛行をなすこととなつた(鎭南浦)

農會技手の公金橫領
新義州で捕る

慶北醴泉郡農會技手李熙求(三三)は同會の肥料購入資金一千三百圓を橫領し上海に高飛びせんとして新義州まで來たところを取押へられた(新義州)

扶餘武德館落成式

忠南扶餘警察署長の肝いりにて工費四千餘圓を投じて建築中の扶餘武德館はいよいよ竣功したので十六日午前十時より盛大なる落成式を擧行した(扶餘)

馬山消防組秋季大演習

【馬山】馬山消防組は十七日午前八時より中央運動場において秋季大演習を施行し各種の訓練放水操作および、觀覽者數名の表彰および永勤約二百名に對して酒肴の饗應あるべしと(馬山)

功勞者を內地へ派遣

慶北農會に篤意しつゝある慶北農事功勞者十五名を各郡より選拔して鹿兒島、愛媛、福岡、大分、熊本、鹿兒島、宮崎各縣下の篤農家および都市觀察に派遣することに決定し目下各郡守よりの詮考功勞者の詮衡を急ぎつゝあるが視察日程は來月七日より向ふ十二日間の豫定にて地方課より道技手鐵太氏引率し經費は地方費支辨なりと(釜山)

電話事務員見學

仁川郵便局の電話事務員五十餘名は二組に分れて十六、十七兩日京城を訪問、朝鮮神宮に參拜した後中央電話局、放送局、總督府廳舍等を見學した後歸還へ

地方集會

●慶田山林部長歡迎宴　十四日新義州廳の慶田山林部長の爲めに同夜料亭三榮で歡迎宴を催した

●杉野新任披露宴　元山商業會議所新會頭杉野多市氏は十五日夜元山芳樓に官民新聞記者多數を招待し新任披露宴を張つた

地方人事

▲前田高等法院長　十九日朝新義州着二十日夜發歸城の豫定

▲原田新一氏　新義州商店主任から勝湖里驛長に轉勤

▲中奧宮吉氏　勝湖里驛長から鎭南浦驛主任に轉勤

▲園田山林部長　十五日伊藤營林署長の案內で新義州各官廳歷訪視察任に歸任

▲會寧北知事　十五日五龍背へ七日歸任の筈

秩父絹織物組合主催の秩父銘仙の宣傳大會
十月廿日より七日間　全鮮の三中井吳服店で

秩父よいとこ　朝機　夜機　乙女心を織りいだす

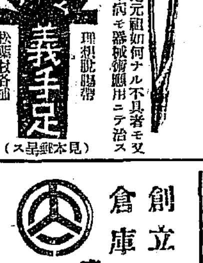
秋は斑に次ぎて來る春は冬を逐りて訪れる、年々の四季折々にめまぐるしく流行は遷る、わが國服飾界の華麗な裝飾的織物として貴賤老幼を問はず萬人愛好の中心に立ち絕大なる信用と名聲を博しつゝ風靡して年々驚くべき需要と販路の激增を見つゝあるは本場秩父銘仙である

△丈夫でよいのは秩父もの……

△見て着て柄のよいのは秩父物……

秩父織物は他品において見られぬ特性の數々を備へて居る、先づ第一に、その丈夫な點は全く類が無い點でそれは絕對に他の染を交へない所にあつてその上織方に手を拔かぬ所に地質が非常に緻密で強靱な堅牢と來てゐるから洗濯すれば一層色澤があざやかになる點で織物としての必須條件をすべて具備して居るからである。この秩父織物中最も裝飾的な織物は『銘仙』で織物からいへばその新味なこと豐富な點は他に全く類がない模樣物としては坂狀模樣、やよい模樣など一ヶ所に優れた品が多くこれらは見た目以上仕立映えのするのが特徵である、今多の新しい試みとしてのボカシ模樣は從來の花模樣に新味を加へたもので人によつては印象派の現代模樣に表現派構成派などの新味のある珍奇なものが配合された新鮮味の點で最も歡迎されている、色合としては濃紫地に黑地が主で配色としては茶系統や落付のあるグリーン系といふ處で男物は格子縞、カラミ織等高雅で趣味に富んだものが多い

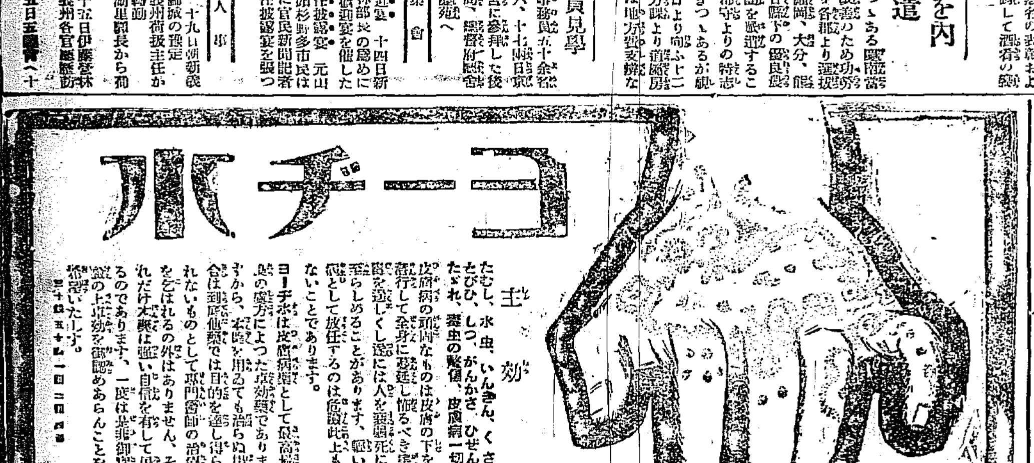
本年は最近これ等秩父町秩父絹織物同業組合では最近これ等秩父織物の需要が著しく增加し一面又粗製なる類似品が恰も秩父產の如く濫製して市場に賣出されてゐるので同組合製品の信用を維持するために優良なる製品の宣傳と今秋多內地三越市一齊に賣出されて居る最新流行の珍柄の紹介を兼ねて同時に類似粗製品の撲滅を期する爲に朝鮮では來たる十月廿日より廿六日まで大々的に三中井吳服店において秩父本場銘仙の宣傳大會を盛大に開催する事になつたが更に京城三中井吳服店では就中新柄秀品數千點を特選し期間中新柄特價品とも多數を加へ同店階上全部を公開して同組合の本場を誇けると同時に特等火鉢、五等鏡臺といふ大した賞品を附して居る此人形の投票用紙は本紙二十日附二十三日附撮影の投票用紙を拔き取りて人形・衣裳を記入し期間中に同店階上陳列場の投票函に投入するもので賞品その他のものは採用せぬとの事である、かゝる催しは時節柄いやが上にも一般の人氣をそゝるもので一層同店は本年の趣旨を徹底せしむる爲に如何に努力して居るかを物語るものである。尙同店では同期間中本場大島紬に同店の特設衣裳を着用させた人形五體をウインドーに陳列してその衣裳を一體づゝ顧客の投票により人氣の最高點のもの〻內から更に抽籤して當選者五名に對して一等三尺三面鏡ダンス、二等茶簞笥、三等茶簞笥、四等……



◎患者用松葉杖一組金參圓五拾錢ヨリ六圓五拾錢マデ各種御用命ノ節ハ脇下ヨリ床面迄ノ寸法御通知ヲ乞フ
◎義手足元祖如何ナル不具者モ叉セキズイ病モ器械術應用ニテ治ス
理想脫腸帶　松葉杖各種
京城長谷川町(公會堂前通)
專門製作　高野肢製作所
電話本局七百六十番

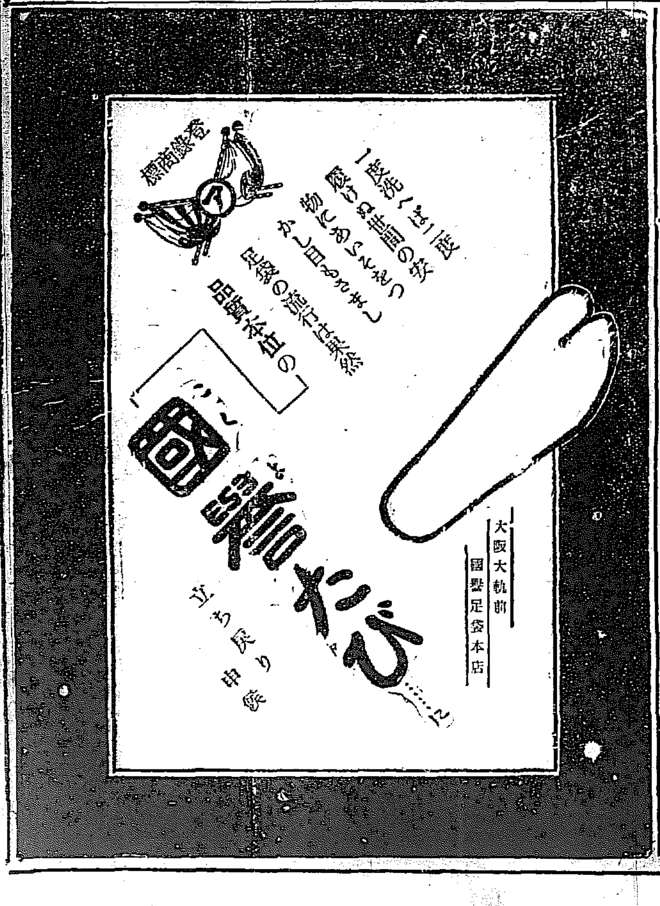
創立　明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社　朝鮮商業銀行
頭取　和田一郎
副頭取　趙鎭泰
支店　京城鐘路、同南大門外、同本町二丁目、同本町四丁目、元山、群山、仁川、平壤、利川、清州、釜山、大邱、沙里院、平原、同大同門、新義州
出張所　新義州

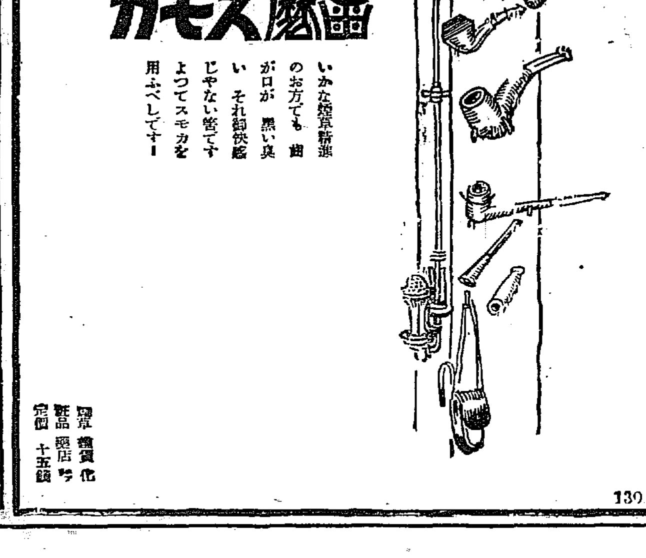
アナタ 頭痛
頭のあるお方に氣のつかれた時は既にはしませぬか頭がわるいので自分の頭が
む程でなくとも◆重いかクシャクシャかボンヤリして何となく不快を覺ゆる時です◆そんな時に
ノーシン
をタッター服のんでごらん◆忽ち頭ははつきりし面白い程爽快になる



贊化病院
京城明治町一丁目
電話本局二四一番
內科　小兒科
入院隨意
普通病室及傳染病室
醫學博士　古城憲治

▲李王職御用
純粹模範　全乳
▲總督府御用病院
太正家畜肥育部主場
東亞牧場
(電話二五一番)





荒浪地獄（九十九）

悟道軒圓玉述 藤井幹造畫

庄吉は今夜にも五郎兵衛を殺してしまふつもりで身を起こした時に、女『庄吉さんどこへ行くの』といひながら庚申堂の背後から出たは、六兵衛酒屋の娘おみの庄『オヽおみのさんか。おまへは先刻からこゝにゐたか』み『ハイ、小屋まで用がありましてまゐつたその戻り、こゝまで來ると下駄の鼻緒が切れましたからこのお堂のうしろで立てましたが、そこへ銀五郎さんがおまへさんを伴れて來て談しをしてゐるを殘らず聞きました』庄『そいつは飛んだことを聞かれた』み『銀五郎さんのいつたことはみんな嘘ですよ。それはね親分がそんな事をいつたかも知れませんが、それを幸ひに銀五郎さんの書いた狂言ですよ』庄『ウーム、それは又どういふわけだ』み『庄吉さん、お前さんは姐さんと銀五郎さんの仲を知らないの』庄『何か、銀五郎と姐さんがオイおみのさんそれは本當だらうな』み『何でこんな事を冗談にいひませう。おまへさんは氣がつくまいがとうから二人は悪い事をしてゐますよ。時々家へ飲みに來て隠しさうに話しをして歸ります』庄『ウームさうか。あの女は浮氣ものだから、しかしそれが本當にしたところで、何も親分に焚きつけて俺を殺すほど憎むとはおかしいナよし二人の間にイヤなことがあつたところで意見はするが、親分に話してあいつらを殺させるやうなことはしねえ。してみれば俺を生かして置いた所で邪魔にもなるめえが』み『イヽエ、それにはわけがあるんですよ。おまへさんにね親分さんを殺さして、さうして銀五郎さんが又おまへさんを殺して親分の跡をうつたとかういふ腹にして、晴れてねえさんと夫婦になるつもり。まアよく考へてご覧なさい』庄『尤もだ、ふだんからあの銀五郎は曲者とにらんでゐたがそんな小刀細工をしやアがつたかよし俺も彼も親分に話しをして、彼奴らの面の皮をひンむいてやる』といひながら立上つた途端に、向ふから駆て來たおとりといふ小女と『庄兄さん、そんな所でおみのさんと話しをしてゐると親分にいひつけるよ』庄『ウムいゝ所へ來た。こつちへ來い。おまへに聞くことがある』と『何だねそんな恐い顔をして親分さんの所でこれから使に行くのだから、用があるなら歸つてから聞きますよ』庄『何をいやアがる。エヽこつちへ來ねえか』と『どうするだ、痛いよ放して下せえ』庄『さア、何も彼も正直にいつてしまへ隠し立をするとその首を引拔くぞ』と『アレまあ、おつかねえ人だ』庄『そこへ据ろ、さアおとり俺が聞くことについて本當のことをいへば一命をやる。隠すと今いつたとほりその首を引拔くぞ、いゝか』と『何をわたしに聞かつしやるだの』庄『汝めえはナ、姐さんと銀五郎から頼まれて俺に手紙を書かしたな。汝えにいはれて、あれを書いたばかりに、ねえさんはそれを種に親分をけしかけて俺を殺させやうとした。もう悪かり企みは敗れてしまつた、隠すな、いはねえか。いはずばその首を引拔くぞ』と『わアつたなア、まア待つて下せえまし首を抜かれるよりは一服の方がいゝだ。實はねえさんから頼まれて……』庄『さうか、證據の金を貰つたら』と『ハイ、帶を一本と二分貰ひまして、銀五郎さんからも一分貰ひました』庄『さうか。銀五郎と二人でおまへに頼んだナよし／＼何よりの證據、俺の身を潔くするまで、少し窮屈だらうが辛抱をしろ』と『庄兄さん、何をするだよ』庄『騒を立るナ』おとりの腰帶を解いてそれにて體を括つてしまつた。庄『さア一緒に行け、逃げるときかねえから縛つてしまつた、事が判れば解いてやるそれまではこのまゝでゐろさアおみのさん阿父さんの所まで引上げて何とかしやう』とこれら六兵衛酒屋に戻つて來ました。六『これはどうした事でございます』庄『とつさん今に判るよ。庚申堂でおみのさんに會つて聞いたことがある。それでこの女を縛つて來たのさ。まことにご苦勞だが親分を呼んで來てくんねえ』と庄吉は六兵衛に頼む。

佐々木胃腸病院 京城明治町二丁目 入院隨意 電本三八七三・一七一六

名刺 エハガキ 領收證 カレンダー 日之出商行 京城本町二丁目 電本九五六番 振京四〇二番

ふぐ料理 加茂川 本町二丁目 電本二五〇六

京染 本一八三 まらぎ屋

銀杏思稲會（無難坊居）

窓下のけら虫の戀や夜の長き 五城

平堀の老母が腰を伸したり 東仙

辻待ちの俥夜長を提灯して 北留

計え子芋の山は崩れけり 魁井

長き夜を手紙を出して見せけり 芳軒

芋むいて可ゆき我手をこすりけり 來宮

芋掘り濡りほどよき朝の畑 草歩

芋俵を土間にどつと下しけり 山來

芋作りの芋掘る嬰の足臼し 鶴仙

暇の音聞くや夜長の旅の宿 鳴潮

夕厨芋洗ふ母が子に泣かれ 無蟬

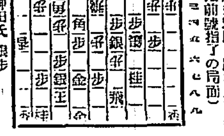
長き夜を障子に踊る虫のゐて 純水

將棋新手合（六）

於東京市日本橋區蠣殻町一の四 蒔田木將棋所

香落 △六段 神田辰之助（大阪） ▲五段 勝山庄次郎（千葉）

（圖は前號指了の局面）



持駒 △神田氏 銀歩 ▲勝山氏 歩歩歩

▲六四角 △同歩 ▲九九香ナル ▲四三歩ナル △五一飛 ▲九三歩（レ） △四七歩ナル ▲同飛 △四六香 ▲同飛（ソ） △同銀 ▲六三角 △七三玉 ▲八一角ナル △九八飛 ▲八八香 （以下次號）

蒔田木七段講評

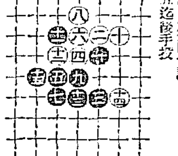
（レ）下手方九三歩は決戰手段にて良い手である

（ソ）下手方同飛と香を取つた手は九三歩打の意味と無盾した手である、此處は九二歩なり敵が四七香なるなれば六三角七三玉八一角なると指せば未だ戰鬪の餘地ありし

聯珠實戰譜（26）

先手勝 初段格 坪井（京城） 初段 野口 天城（京城）

三段 八谷西山評



●十五迄後手攻

本局は七號間瑞星黒●五●七●九良し白○四○六○八は變化に窮む策戰なるものも出るもの●七と組み白の策戰を待つ間もなく○八と引き●九と乘り●十三と引き●十五と打たれては白投けの外策なし

十月十七日

（舊曆九月廿二日） 月曜 ▲四緑 ▲官劍 ▲辰巳 ▲甲申 ▲赤口 ▲成 ▲鬼宿

▲四緑 ▲表面は好きゝうで實際は左程でない日 坤と北と壬が吉

▲五黄 ▲浮ッ調子な日我意を通さうとして失敗する 北と西と艮が吉

▲六白 ▲まめやかに立働いて目上の引立を受ける日 東と坤と艮が吉

▲七赤 ▲出過ぎては嘲を招へられる 商賣して有利 南と東と西が吉

▲八白 ▲屈託の見えぬ事がある日 悔はづみを戒む 丙と東と西とが吉

▲九紫 ▲努て辛抱すれば凶も吉と轉る 口舌失物用心 東と甲と丙が吉

▲一白 ▲頭の日 大規模の計畫は後廻しにするが得策 西と艮と壬が吉

▲二黒 ▲迂闊にして邪道に踏入り易い 世話事は禁物 北と南と艮が吉

▲三碧 ▲機敏に活動して望外の利を占む 旅立上吉 坤と壬と北とが吉

喜樂館 案內 頭痛にノーシン

三要素を有得せる特選名畫大會 十一日（火曜日）より

日活時代劇部特作品 吉本清一監督作品 大剱劇 悲戀狂刃 七巻 尾上多見太郎・澤村春子主演 中村吉次・尾上華丈・光山朗子助演

パラマウント特作喜劇 フランク・タトル氏監督 大冒險喜活劇 暴飛カンター 六巻 エディー・カンター氏主演

日活現代劇部作品 三枝源次郎監督 大活劇大美談 脫線 七巻 小泉嘉輔主演 徳川良子・谷幹一助演

黃金館

キネマ 十月十三日より毎晩特別大興行

新キネ現代劇部特作品 喜活映畫 新婚哲學 四巻 松本泰輔・里見明・伊田格共演

帝キネ芦屋時代劇部代表傑作品 快士發骨 村雨金五郎 十六巻全篇

今や熱烈の人氣を集めつゝある剣戟界の覇王市川百々之助主演・監督森本登良男 助演者 實川延美・林敷太郎・片岡童十郎・東良之助・片岡島田直子・山下澄子・尾崎靜子其他

△一度大都に封切さるゝや興行價値正に満點忽ち期待渇仰の讃聲となり至る所のファンを熱狂せしめつゝある興味津々壮快無比なる大名映畫なり

京龍館

拾月拾五日より五日間 祭禮大興行

日活第一回提供作品 喜劇 三色の車 根岸東一郎・大崎史郎・伊藤みはる共演

日活時代劇部特作品 白虎隊異聞 落城の秋 谷崎十郎・澤村春子・尾上松葉・尾上華丈主演

ウイリアム・フォックス提供 家鴨はどこへ チャールズ・クルーズ氏主演

日活時代劇部超特作品 對他社の追從を許さざる大衆映畫 大阪毎日新聞連載 原作士師清二 監督高橋壽康 元禄異聞 砂繪呪縛 第一編 河部五郎・酒井米子・南光明主演

中央館

マキノキネマ 十八日よりお祭り特別大興行 本週は中央館特に引續き三大名畫提供 料金は普通

フオックス特作 大活劇 アリゾナの天地 全六巻 活劇大王バックジョーンズ氏主演

マキノ現代劇部特作品 小石榮一監督 入社第一回作品 快心の超特作 鬪爭曲線 全七巻

マキノ省三監督 鳴門秘帖 大阪毎日新聞連載 吉川英治原作 美木悦子・松浦築三郎・市川小文治助演

大正館

十一日より特別興行 秩父宮殿下台覧 實寫 魚人 一巻

蒲田撮影所特作品 大活劇 夜の強者 五巻

大正館 大巨篇 白虎隊 十二巻

浪花館

明治町 電本二六〇番 十月十五日より秋季演藝會 東京落語 浪花節 柳亭燕路一行

醫學博士 渡邊 晉

皮膚（皮膚病・黴毒・蕁麻疹） 泌尿（淋病・尿道狹窄・膀胱炎） 性病科（黴毒・淋病・下疳）

診察時間 朝診九時ヨリ十二時半 夕診三時半ヨリ六時半 但シ日曜祭日ハ午前中 入院隨時

京城 黃金町二丁目一九八 日本生命ビル裏角 電話本局八九四番

專賣特許は政府の證明 淋病根治法の大發明 りん滅 洗療法

在來の醫療法式なる洗滌注射等にて全治せぬ淋病が高貴内服藥リード式服用法にて全治す 呑み自働車オートバイ乘馬活動しつゝ平氣で秘密に全治し再發せず本療法は絕對に世界の醫學界に新法式を宣言す

說明書無代進呈 ハガキで申込あれ 福岡市上東町 東京新富堂

痔疾病者の福音 ドンナ頑固な痔疾でも必ず快癒する 痔の病專門靈藥 印守田痔劑 印守田痔膏

【効能第一】本劑は堂主か數年痔病に苦しみ醫院の治療手術を受くること四回又あらゆる手當を致しましたが些の効能なく其の外なかりしか余りに苦しさに種々苦心研究の結果本劑を見出し之を試用するに全治するに至りました同病に苦しむ人々は速に御試用をお勸めいたします

御求めの際は必ず旭標に御注意の上（モリタヂノクスリ）と御忘れない様に御願します ▲各地有名藥房にあります

本舖 守田 京城各代理店 天 地時計店 命 木村藥房 堂

洋鐵・銅・鐵道・船舶 土木建築材料 パイプ・機械・工業用附屬品 角野商店 朝鮮釜山幸町二丁目 電話長三二三番 振替口座京城一三二九

●受驗準備は頭が第一である●頭のボンヤリした時●頭のクシャクシャして學課の進まぬ時●帽子印の荒川 ノーシン をタツタ一服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉强が出來る●ノーシンは醫學博士森田資孝先生●御推賞の保効藥にしてすぐなほる●づつうなどのむとすぐ●論より證據●すぐ試みられよ

小兒便秘の害

小兒は便通のないために屢々重い病に襲はれることがあります甚だしい場合は体温が四十度にも達し時々痙攣（ひきつけ）を起し脈搏が速く弱り不規則となり、不眠を來し嘔吐を催し背部や腰部四肢に發疹を起す事等があります。

それで小兒が原因不明の熱を發生した時、便通の有無を考察し適度に下剤を與へて便通を調節することが肝要であります。

小兒の下剤にラキサトール

發賣元 大阪市東區道修町 株式會社 鹽野義商店

世界的地位

料理法が異つても美味しい味覺を要求する人情に變りはない。それ故美味化力の一番優れた調味料味の素が世界中に販路を有して何處でも賞讃の的になつて居ります。

凡ゆる料理になくてはならぬ 味の素

宮內省御用達 味の素本舖 鈴木商店

10-V

醤油の親玉

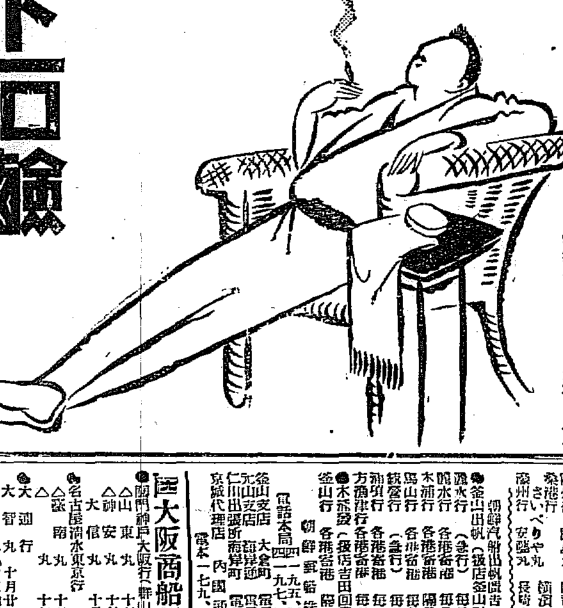
鎮南浦 藤本醸造所

匂ひ泡立ちともに佳きベルベット石鹸

浴後の快感！

疲勞完く去りて ゆつたり無我の境!?

強く擦らずとも泡立ちのよい ベルベット石鹸



發賣所 ベルベット石鹸株式會社 大阪市中之島二丁目二五

8-A

森信汽船仁川出帆

▲江華島航路▼ 每日定期往復 神島丸 高麗、大明寄港

▲延安航路▼ 隔日定期往復 第三江華丸 甲串、月串、鐵山、香椅、白川邑、海美浦寄港

▲唐津牙山航路▼ 月六回定期往復 新盛丸 唐津、宮里浦（牟元浦寄港）

各沿岸行帆船荷物取扱 鐵道貨物取扱 本社營業部 仁川驛前（電話一六三番）

出帆時間表御請求次第進呈 森信汽船株式會社

仁川汽船出帆 定期航路

海州線（隔日出帆） 仙掌線（隔日出帆） 延安線（隔日出帆） 舊島線（每月十回） 唐津線（每月九回） 瓮津線（臨時出帆）

各沿岸行帆船荷物取扱 朝鮮總督府鐵道局貨物取扱 仁川本町四丁目（電話長一三番） 花町荷捌所（電一〇四〇番） 龍町荷捌所（電一〇五八番）

仁川汽船株式會社

大阪商船株式會社

◎關門神戶大阪行（群山木浦經由） △山東丸 十月十六日 △神安丸 十月廿一日 大信丸 十月廿四日

◎名古屋清水東京行 △盛南丸 十月廿二日 △ 丸 十月廿一日

◎大連行 大智丸 十月廿八日前九時

◎長崎、鹿兒島、三角行 大智丸 十月十四日正午時

元山出帆

◎清津、雄基行 盛南丸 十月十九日後五時

◎釜山、門司、宇品、神戶、大阪行 盛中丸 十月十四日後二時

◎滿津行連絡郵便船 ◎京城驛午前御乘車、元山御乘船 ニテ到着

内地各港出帆主要航路 ◎歐洲行每月一回◎南米行每月一回◎豪洲行每月一回◎北米行每月二回◎孟買行每月二回◎南洋行每月一回

大阪商船株式會社仁川支店 電話二二〇、二二一番 京城代理店 國際運送株式會社京城支店 電話一一〇七、一五九七番 郡山仲次 仁川本町一 國田組 電話四二番 鎮南浦荷扱 仁川花町六 國田組支店 電話七二番、一四三番

朝鮮汽船出帆廣告

◎釜山出帆（扱店釜山回漕店） 麗水行（急行） 每日前十一時 / 麗水行 各港寄港 每日後一時 / 木浦行 各港寄港 隔日後一時 / 馬山行 各港寄港 每日前九時半 / 統營行（急行） 每日夜半 / 浦項行 各港寄港 每日後十一時 / 方魚津行 各港寄港 每日前十時

◎木浦發（扱店吉田回漕店） 釜山行 各港寄港 隔日後十時

朝鮮郵船株式會社 釜山支店 大倉町 電話本局四一九五、四一九六、四一九七 / 元山支店 海岸通 電長一三四 / 仁川出張所 海岸町 電長三五一 / 京城代理店 内國通運會社 電本一七九、三一一〇番

朝鮮郵船定期出帆廣告

博多航路 漢江丸 西鮮各港經由 十月三十日釜山發博多行

○仁川出帆（代理店内國通運支店）

東京行	東灘丸	一〇月二六日
大阪行	慶州丸	一〇月一五日
長崎三角鹿兒島行	羅南丸	一〇月二四日
新義州行	漢江丸	一〇月二〇日
木浦行	昌原丸	一〇月二一日
海州行	每（偶奇日）巨濟丸、宗山丸	
濟州行	盈德丸	一〇月二四日
大連青島行	會寧丸	一〇月三〇日
釜山七浦行	平安丸	一〇月二六日
大連行	羅南丸	一〇月一八日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）

東京行	東灘丸	一〇月二八日
大阪行	慶州丸	一〇月一七日
濟州島行	慶興丸	一〇月一五日
多島海行	慶興丸	一〇月二一日
仁川行	昌原丸	一〇月二六日
新義州行	慶州丸	一〇月一七日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）

西鮮經由北京行	東冠丸	一〇月三〇日
西鮮經由大阪行	慶州丸	一〇月一九日
北鮮經由大阪行	釜山丸	一〇月一九日
長崎三角鹿兒島行	羅南丸	一一月一七日
新義州行	慶州丸	一〇月二九日
北鮮行	伊川丸	一〇月二二日
浦塩行	釜山丸	一〇月二九日
上海行	平安丸	一一月四日
鬱陵島行	隱城丸	一〇月二〇日
江原道行	忠清丸	一〇月一五日
濟州島行	鏡城丸	一〇月一七日
宇品經由大阪行	立神丸	一〇月二一日
元山寄清津行	立神丸	一〇月三〇日

○元山出帆（代理店內國通運支店）

大阪行	釜山丸	一〇月一七日
浦塩行	榮江丸	一〇月一九日
江原道行	忠清丸	一〇月一九日
雄基敦賀行	白頭山丸	一〇月二三日
清津行	平壤丸	一〇月一七日
城津寄港行	光濟丸	一〇月一五日
雄基行	京城丸	一〇月一七日
浦塩行	清津丸	一〇月一八日
宇品大阪行	立神丸	一〇月一九日
清津直行	立神丸	一〇月一五日

金剛山航路 使用船かも丸 日發 元山午前八時半、長箭午後四時半

日本郵船出帆 歐州行 照國丸 門司十月十五日 / 桑港行 さいべりや丸 横濱十月十五日 / 濠州行 安藝丸 長崎十月十四日